

計算書類に対する注記（社会福祉法人 大手園）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

・建物、構築物、建物付属設備、器具及び備品、ソフトウェア一定額法

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職金要支給額を計上している。
・賞与引当金・・・該当なし

(3) その他

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

退職給付制度は、大阪府民間共済福祉事業共済制度及び私立保育園連盟福祉共済制度によっております。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類（会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式）

(2) 事業区分別内訳表（会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式）

当法人は社会福祉事業だけなので作成を省略する

(3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

①法人本部拠点区分

②大手園保育園拠点区分

ア 大手保育園

(4) その他

該当なし

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	110,098,499		10,332,261	99,766,238
合計	110,098,499		10,332,261	99,766,238

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物（基本財産）

99,766,238 円

計

99,766,238 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金

13,871,000 円

計

13,871,000 円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	224,782,390	125,016,152	99,766,238
建物	1,630,785	1,066,795	463,990
建物附属設備	70,539,491	56,581,398	13,958,093
併築物	20,032,733	11,742,645	8,290,088
器具及び備品	19,507,269	19,507,234	35
合計	336,392,668	213,914,224	122,478,444

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし